



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行

釧路市連合町内会

☎085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地

釧路市役所内

電話 0154-31-4255

直通電話・Fax 0154-23-2101



ものには順序というものがある

<図1>

ものには順序というものがある

照明器具なら・・・

不具合が生じたときは、まずは手近
なところから点検を始めるのが普通

灯りが消えた/チカチカする



電球を交換してみよう



送電線の問題だろうか？



送電所にトラブルが生じた？

出典「しつこい腰の痛みを治す本」
（講談社、2013）筆者監修

先日、70歳代の男性患者さんが来院しました。他院で腰椎固定術を4回施行されましたが、腰痛は改善せず、知人に当科を勧められたと。画像では特に問題なかったですが、臀部に圧痛があり殿皮神経障害（おしり神経障害）を疑い、ブロック治療を行ったところ腰痛は著明に改善し、喜ばれました。外科医は手術、特に自分が得意とする手術手技で治療を行うおとするものです。私も若いころはそのように考えていましたが、「身体に触れて診断が確定する殿皮神経障害」と言う病気を知ってから、考え方が変わりました。ものには順序というものがあります（図1）。

井須ドクターの診察室

第12回



釧路労災病院
脳神経外科部長
井須豊彦

<図2> 腰下肢痛の治療の流れ

薬物治療



殿皮神経ブロック治療



腰椎手術

・腰椎制動術*



・腰椎後方除圧術

（顕微鏡下または内視鏡下）



・腰椎固定術

照明器具で不具合を生じたときには手近なところから点検を行うのが普通ではないでしょうか。腰下肢痛の治療で言えば（図2）、まず、薬物治療、効果がなければ神経ブロック、それでも改善しなければ腰椎手術と言う流れです。さらに、腰椎手術でも、最初に低侵襲な腰椎制動術、改善しなければ腰椎後方除圧術（顕微鏡下、内視鏡下）、腰椎固定術でしようか。今回の患者さんに関しては、治療の順番が逆になってしまいました。「ものには順序というものがある」という名言を忘れてはいけないと、再認識しました。

*腰椎制動術は腰部脊柱管狭窄症に対する手術法。局所麻酔下手術が可能で（手術時間は約30分～1時間）、神経に触れないため、究極の低侵襲手術法です。